

意見書

3月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書5件が提出され、審査の結果、4件が原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

農林水産物・食品の輸出力強化を求める意見書

1 市場情報の一元的な把握、集約、提供を行うとともに、輸出に関する相談体制の強化や生産者が直接輸出できる販売ルートの確立、海外ニーズとのマッチング支援、輸出先国の検疫等に対応した栽培方法や加工技術の確立・導入を行うこと。

2 共同輸送の促進等を通じた出荷単位の大口化、最新の鮮度保持技術の普及促進・新規技術開発等により、効率的で低コストな物流体制の構築を図ること。

3 動植物検疫等輸出先国の輸入規制等の緩和・撤廃に向けた輸環境の整備を行うとともに、生産・加工集荷拠点、物流拠点、海外拠点、におけるハード面でのインフラ整備や、制度・手続面の整

備・改善など輸出サポート体制の整備等、ソフト面でのインフラ整備を行うこと。

食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを求める意見書

1 国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施すること。

2 商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること。

3 賞味期限内の未利用食品や備蓄品等が必要とする人に届けるフードバンクなどの取り組みをさらに支援すること。

国民健康保険に対する国庫負担の拡充を求める意見書

国保税(料)を他の被用者保険並みの負担に引き下げるため、国民健康保険に対する定率国庫負担の割合を計画的に増やすこと。

放課後児童クラブの職員配置基準等の堅持及び放課後児童支援員等の処遇改善を求める意見書

1 放課後児童クラブの職員配置基準等に係る従うべき基準については、児童の安全が確保されるよう堅持すること。

2 放課後児童支援員等について、給与等の処遇の改善の更なる対策を推進すること。

6月定例会の予定

日程	議事
6月5日(水)	開会、議案説明
10日(月)	議案に対する質疑
11日(火)	総務委員会
12日(水)	まちづくり委員会
13日(木)	文教福祉委員会
17日(月)	一般質問
18日(火)	
19日(水)	
25日(火)	委員長報告、採決、閉会

※各日、午前10時開会予定です。
※議場は、本庁舎の4階です。
※日程は、定例会初日に正式に決定されるため、都合により変更になる場合があります。

編集後記

3月定例会は平成最後の議会となった。5月からは新しい時代の幕明けである。6月定例会は令和になって初めての議会となる。明治から昭和は戦乱などもあり激動の時代であったが戦後の復興は世界を驚かせた。昭和39年には第1回の東京オリンピックが盛大に開催され大成功を収めた。この繁栄は未来永劫かと思われたが平成に入りバブル崩壊に始まる数度の経済浮沈、大災害が多発した平成でもあった。好景気実感の人も見られるが地方はそれには程遠い。市民が満足できる秩父市を目指し議員は更なる努力が必要である。また昭和、平成の秩父市発展にご尽力いただきました36名の職員が3月末で退職されました。長い間、大変ご苦勞様でした。

平成31年4月 上林 富夫 記

編集委員

- 委員長 赤岩 秀文
- 副委員長 金崎 昌之
- 委員 江田 富徹
- 上林 富夫
- 桜井 重一郎
- 新井 重一郎
- 本橋 貢